

トランスジェンダー関連の英文図書リスト及び アメリカの性的少数者支援団体リストと解説

A Bibliography of English Books on “Transgender,”
A List of Support-Groups for Sexual Minorities in the U.S.A., and Commentaries

安東 由則 *

ANDO, Yoshinori

目次

はじめに：本稿のねらい

I. 解説

II. “Transgender” 関連文献・支援団体リスト

1. 英文図書リスト
2. 英文学術雑誌リスト
3. LGBT の子ども・若者たちの支援団体
など

* 武庫川女子大学教育学部・教授／教育研究所・研究員

はじめに：本稿のねらい

「大学におけるトランスジェンダー学生の受け入れ課題：日米の女子大学事例を中心に」¹のテーマで共同研究に取り組み始めた。日米の大学において、トランスジェンダー(Transgender、以下：TG) 学生を主たる対象としながら、性的マイノリティの学生たちに対する支援の実態と課題を明らかにし、日本における今後のサポートについて示唆を得ようとするものである。初年度においては、その基礎作業として次の二つを行った。一つは日本における TG に関する文献収集とリストづくり及び、大学における取組みと支援体制、民間支援団体、法律・条例、アンケートなどの情報・資源の収集とそのまとめであり、その成果は本『研究レポート』に掲載している。もう一つの成果が本稿であり、アメリカ合衆国を中心とする TG 関連図書（及び学術雑誌）リストと TG を含む性的マイノリティの人々への主だった支援団体及び情報提供サイトのリストを作成した（本稿のⅡに掲載）。研究は始まったばかりで、提示した図書・雑誌及び支援団体等はまだまだ不十分なものではあるが、今後の研究を進めていくための土台として位置づけている。

本稿は二つのセクションから成っており、前半はアメリカを中心とする TG 関連の図書出版及び研究動向、支援団体等について簡単な解説を行う。後半のセクションは、前半で解説した TG 関連の英文図書・学術雑誌及び支援団体等のリストである。TG 関連の文献リストの対象は図書のみに限定している。論文を含めると膨大な数に上ること、さらに図書のみでも研究動向とアメリカ社会における TG 学生やその支援についての認知を把握することができると思うからである。TG 支援団体や TG 情報関連サイトについても、TG に限定せず、LGBT や性的マイノリティ全体を対象としたもの、人権擁護団体に含まれるもの、国際・全国・地域等の組織規模、宗教系、フェミニズム関連など、多様な組織が数多く存在する。目下、検索と点検を継続中であり、重要な組織が漏れ落ちている可能性もある。今後、研究を継続していく中で、アメリカにおける TG 関連の文献リスト、支援組織リストともに充実させていきたい。ここでは、不十分ながら第一段階のまとめとして示すこととした。

Ⅰ．解説

1. Transgender 関連図書

(1) 図書リスト作成の方針

TG 関連の著作物は、日本とは比較にならないほど歴史の厚みがあり、その量は膨大なものとなる。本研究は、LGBTQI など性的マイノリティ全般を対象とするのではなく、TG の人々の中でも、大学生を対象とする調査研究と位置づけている。その第一段階とし

¹この研究テーマで、安東を研究代表者とする科学研究費・基盤研究 B（2020－24 年度）を取得し、本学の西尾亜希子と中尾賀要子との共同研究に取り組み始めた。

て、“Transgender” & “College” (or “Youth” or “Student”) をキーワードとして、UCLA (University of California, Los Angeles) をはじめとする複数のアメリカの大学図書館およびネット書店で検索をおこない、その中から関連ある図書の選定を行った。よって、今回まとめた図書リストの中では、TG 学生やその周囲の人々のためのガイド本、当事者へのインタビューや語りといった内容のものが多く傾向にある。次に、第一段階の検索結果をもとに購入した図書を参照に、複数の書物で引用がされ、定評がある TG あるいは LGBT 全般に関する理論や歴史、自伝等の図書を選定していった。TG を冠しない図書であっても、多くの TG 関連図書に引用されている重要文献については、ピックアップして掲載している。対象を “Gay” や “Lesbian”、“Homosexual”、“Queer”、“Sexuality” を含む性的マイノリティ全般に関する図書まで対象を拡大すると、抜け落ちている重要図書も多くあるが、TG 関連では、ある程度はカバーできていると認識している。

(2) TG 領域の学術領域化過程：図書出版状況から

選定した図書については、年代順、著者名順に掲載した。Gay、Lesbian、Homosexual、あるいは Sexuality に関連したものは、1970 年代にホモセクシャルなどの性的マイノリティへの反差別（解放）運動、さらにはフェミニズム運動の興隆もあり、小説を含めると少なからずこれに関連した図書の出版が見られる。アメリカにおいては、LGBT などの人々がその存在や権利を主張し、反差別の運動を始めたのは、日本よりはかなり早いものの、それでもわずか半世紀前の 1960 年代後半にすぎない。そのきっかけは、1966 年にサンフランシスコで起こった Compton’s Cafeteria 騒動や、1969 年にニューヨークのゲイバー Stonewall で生じた騒動などであり、Gay や Lesbian らを中心としながらも、性的マイノリティの人々に対する反差別運動、“Gay (or Queer) Liberation”ゲイ解放運動などが展開されていく。TG に関してはその頃、まだ傍系に位置づけられており、TG に関する書籍が出版され始めるのは 1990 年代からであり、2000 年代になると急速に増加していった。これには、TG の小中学生や、その保護者、教員などの大人を対象とするガイド本が多く含まれる。こうした LGBT、Queer の解放運動の歴史は、Stryker, S. (2008, 2017 revised version) の *Transgender History: The Roots of Today’s Revolution* に詳しくまとめられており、Riemer, M. & Brown, L (2019) の *WE ARE EVERYWHERE: Protest, Power, and Pride in the History of Queer Liberation* では、豊富な写真資料を駆使し、ゲイやレスビアン、トランスジェンダーなどの人々が起こした運動や出来事を記述している。運動の始まりより後 50 年にわたり、社会への受け入れを求め、権利擁護運動を継続・拡大してきた。今日もまだその途上にあると言える。

アメリカにおける TG 研究の進展に尽力した研究者として、Stryker, S. を筆頭に、Currah, P. らの名前が挙げられる²。この両者は、医学関係雑誌を除いた場合、初の TG を

対象とする学術雑誌である *Transgender Studies Quarterly* (Duke University Press) の共同編集者でもある。

ゲイ (Gay) やレズビアン (Lesbian) など同性愛の解放運動やそれに関する学術的研究が進展する一方で、TG のそれは後れをとっていた。そうした中、TG に関する情報や史資料を収集して積み上げ、整理して学術的に提示し、TG を対象とする学問領域の基礎を築いたのが Stryker たちだと言われる。MtF (Male to Female) の TG で、レズビアンであることを公表している Stryker の半生は、TG 研究が世に認められ、一つの領域を形成していく過程と重なる。Agarwal, K. (2018)³、Beemyn, G. (2014)⁴、及び前出の Stryker, S. の図書 (2017revised version) を基に、Stryker の半生を辿りながら、アメリカにおける TG 研究の発展を辿っていく。

彼女は 1990 年代初め、カリフォルニア大学 Berkeley 校で歴史学の博士学位を取得したのと同時期に、社会的にも身体的にも性転換を行った。30 才であった。“19 世紀初頭の宗教史や文化史 (博士論文題目「モルモンのコミュニティとアイデンティティ形成」) を専門とする性転換者には、歴史学の職を得る可能性はゼロであった” (Agarwal 2018) とインタビューで語っているように、研究領域も関係していようが、当時の大学において TG を公表している者を受け入れる環境はなかった。1990 年当時、医学領域⁵を除くと、TG についてのまとまった学術的な研究はほとんどなされていない。1980 年代までに出版された TG 関連の著作としては、興味本位の出版物を除けば、Morris, J. (1974) *Conundrum*、Conn, C. (1974) *Canary*、Martino, M. (1977) *Emergence*、Richards, R.⁶ ら (1983) *Second Serve* など、当事者の自伝が相次いで出版され、注目を集めるようにはなっていた。また 1979 年にはフェミニズム研究の第一人者 Raymond, J. が *The Transsexual Empire* を出版し、男性から女性になった性転換者を、女性の身体をレイプしていると厳しく批判し、女性であることを認めなかったのである (Beemyn 2014)。性的マイノリティと一括りにされるが決して一枚岩ではなく、TG に対する反発が強まった時期でもあった。

このような状況で、性的マイノリティへの偏見がまだまだ強い社会にあって、TG であることをカミングアウトした Stryker は、大学での職は得られなかった。専門職を得られ

² Halberstam, J. (2019, October) による Snorton, C.R. 著 *Black on Both Sides* に対する書評 (*American Historical Review*. 124 (3) .1464-65.) には、この二人をこの分野のパイオニアとして挙げている。

³ Agarwal, Kritika 2018.5.1. “What Is Trans History?: From Activist and Academic Roots, a Field Takes Shape.” *The Newsmagazine of American Historical Association*.>

⁴ “Transgender History in the United States.” In Erickson-Schroth, L. (ed.). *Trans Bodies, Trans Selves*. に所収されている。この章の無削除版が、E-Book として公開している。

⁵ 医学領域では、1960 年代には性転換手術が行われるようになっていた。1966 年以降、Johns Hopkins 大学病院では Harry Benjamin らによって専門の診療がされるようになっていた。(Benjamin 1966)

⁶ Richards, Renée は性転換手術を受けた MtF の TG で、1976 年に全米オープンテニスに女子選手として出場した。

ない Stryker は、必要に迫られて TG の歴史について書くようになっていくが、それは“学問的な訓練を受けた者として取り組んだのであり、TG を公表した者が、専門職に就職できる可能性を意識しながら戦略的にとり組んだ”（Agarwal 2018）と語っている。2009 年にインディアナ大学 Bloomington 校でジェンダー研究のテニユア職を得るまでの間、Stryker は学術誌に投稿したり、GLBC 歴史協会（Gay, Lesbian, Bisexual, Transgender Historical Society）で監督をしたり、エミー賞を獲得したドキュメンタリーフィルム（*Screaming Queens*）⁷を制作するなどの活動を行っていた。またこの間、Stryker は TG についての既存研究をまとめた入門書 *The Transgender Studies Reader* を 2006 年に、翌々年には *Transgender History*（2008 年）を立て続けに出版している。彼女が専門職として大学で職を得るまでの間に、徐々に TG 関連のまとまった研究書も出版され始めた。その一つが Feinberg, L.（1996）が著した *Transgender Warriors: Making History from Joan Arc to Dennis Rodman* であり、これまでに TG として生きてきた人々の生活、表現、アイデンティティなどを人々の語りをもとに描き出したものである。2002 年には、エール（Yale）大学の Meyerowitz, J. が *How Sex Changed: A History of Transsexuality in the United States* を上梓した。これは TG についての学術的研究としてよく引用されるものであり、TG の学術分野を形成する基本図書の一つとされる。この頃から本格的な TG に関する学術書が著されるようになっていく。

Stryker が Whittle, S. との共編で、2006 年に出版した前掲の“読本”*The Transgender Studies Reader* は 700 頁を超えるもので、それまでの TG 研究を網羅するテキストである。さらに、2008 年には O'Brien 編で 1000 頁超の *Encyclopedia of Gender and Society* が発刊された。TG 分野の読本と辞典が相次いで出版され、TG が一つの独立した学問領域として急速に形成されていったことがうかがえる。この頃、他にも重要な図書が数多く出版された。Currah, P. ら（2006）*Transgender Rights*、Ekins, R.（2006）*The Transgender Phenomenon*、Kennedy, P.（2007）*The First Man-Made Man*、Serano, J.（2007）*Whipping Girl*、そして Stryker（2008）*Transgender History* などである。このようにしてアカデミズムの世界にも TG に関する研究領域が形成されていき、Stryker は 2009 年にインディアナ大学の Gender Studies でテニユアの職を得、2011 年よりアリゾナ大学 Institute for LGBT Studies に所属している。

TG の学術領域が徐々に確立されていき、重要な図書も次々に出版されていく。Stryker らは 2013 年、2006 年の“読本”の続巻となる *The Transgender Studies Reader 2* を出版した。この“読本”もまた 700 頁を超えるものである。2014 年には Erickson-Schroth,

⁷このドキュメンタリーは、1966 年にサンフランシスコで起こった Compton's Cafeteria Riot を題材にしたもので、聞き取りなどを通して新事実を掘り起こした。Buckell, G. 2008. *Screaming Queens*. *Vertigo* 3（8）（web 掲載分）

L. 編による *Trans Bodies, Trans Selves: A Resource for the Transgender Community* が世に出た。6つのセクション、24章（本文のみで645頁）から構成され、TG関連のあらゆる領域を網羅している。さらに2016年にはGoldberg, A.E. 編による辞書 *The Sage Encyclopedia of LGBTQ Studies*（全3巻）が発刊された。もう一つの重要なトピックは、2014年に初めてのTG領域の学術専門誌（但し医学領域を除く）である *Transgender Studies Quarterly* が Stryker, S. と Currah, P. を共同編集者として、権威ある Duke University Press から発刊されるようになったことである。これによって、TG領域に関する読本、辞書、学術雑誌が全て揃うこととなった。その後も次々に、専門書が出版されており、活発な研究がなされている。

これまで学術図書を中心に見てきたが、TGの大学生や生徒、子どもを対象とした図書、子どもや保護者、教師ら向けのガイド本も数多く出版されていった。今回のリストに収められた図書に限ると、学生、生徒らを対象としたもので、最も古いものは Rhoads, R. (1994) *Coming Out in College* がある。ガイド・解説本としては、Sanlo, R. L. (1998) *Working with Lesbian, Gay, Bisexual, and Transgender College Students: A Handbook for Faculty and Administrator* が459頁の本格的なものである。学校におけるLGBTの受入れは大きな課題となっていたようで、2000年代に入ると大学キャンパスや学校におけるLGBT学生・生徒の苦悩や受け入れについて書かれた図書、あるいはサバイバルガイドなどが次々に出版されていく。Madrone, K. H. (2003) が著したのは *GLBTQ: The Survival Guide for Queer & Questioning Teens* とのタイトルで、10代の子どもたちの学校での生き残り対策が扱われており、Brill, S. A. ら (2008) *Transgender Child: A Handbook for Families and Professionals* はTGの子どもを持つ親や子どもを取り巻く専門職のためのハンドブックである。特筆すべきは Makadon, H. J. ら (2008) による *The Fenway Guide to Lesbian, Gay, Bisexual, and Transgender Health* の出版であり、これにはあらゆる方面から専門家による詳細な解説がなされている。2015年には第2版が出版され、5つのセクション、20章と付録から構成されており、603頁に及ぶものである。こうした専門的なガイドばかりではなく、当事者で YouTuber として有名な若者 Mardell, A. (2016) が、仲間の協力を得て、子どもたちのために分かりやすいイラストなどを入れて書いたLGBTの入門書 *The ABC's of LGBT+* も出版され、よく読まれている。この図書は、翌年に日本でも出版された。ここには挙げきれないが、様々な対象向け、様々なレベル及び目的の解説、ガイド本が出版され続けている⁸。

⁸2019年、2020年出版の図書については、十分に調べ切れていない。今後、さらなる充実を図ってきたい。

2. Transgender 関連のジャーナル

LGBTQ に関するジャーナルも数多く発行されるようになっており、掲載しているジャーナル（学術雑誌）はその一部に過ぎない。Homosexuality を冠するジャーナル *Journal of Homosexuality* は 1976 年から発刊され始めた定評のある学術雑誌である。1990 年代になると、性的マイノリティや Sexuality に関連するジャーナルが次々に誕生し、1995 年には *Journal of Lesbian and Gay Studies* が Duke University Press から発行されるようになった。Transgender を冠するジャーナルとしては、1997 年に医療を中心とする専門職団体である WPATH（前身は Harry Benjamin International Gender Dysphoria Association）が *International Journal of Transgender Health* を発刊し始めたのが最初かと思われる。New York Times の Transgender 運動に関する特集記事⁹では、2015 年に Duke University Press が発刊を始めた *Transgender Studies Quarterly* を TG に関する初めての学術雑誌（“the first academic publication of its kind”）として紹介している。権威ある学術出版社から雑誌が発行されるようになったということは、TG 関連の研究が、一つの学問分野として認められたことを意味する。

この他にも TG に関する学術論文は、*Women's Studies Quarterly*（1972-）といった歴史ある学術雑誌、あるいはフェミニズム系の雑誌、心理学や社会学系の雑誌、さらには医学や福祉関連など、実に多様な分野の雑誌で掲載されている。TG や LGBT は、様々な分野から研究を行うことができる学際的な領域学問なのである。

3. 権利擁護・支援団体

Transgender のみならず、LGBT などの性的マイノリティの人権を擁護し、彼/女らが学び活動する環境を整備し、支援しようと活動する組織や団体は、全国レベル、地域レベル、コミュニティレベルの組織、職能団体の組織など様々で、実に多くの組織・団体が存在する。特にアメリカ合衆国は、草の根民主主義の伝統があり、権利擁護のため、あるいは社会的弱者支援のために、弱者ら自らが、あるいは支援者らが団体を作り、行動を起こしてきた。よって、全国組織とともに、数多くのコミュニティレベルの団体が存在する。

このリストに掲載したものは、全国レベルのものを中心に、ごく一部の団体を紹介したに過ぎない。以下では全国レベルのいくつかを簡単に紹介していく。詳細は、後に掲載するリスト及び掲載している web サイトで確認してもらいたい。

先に LGBT の人々のための支援団体を並べている。最初の *GLAAD*（Gay & Lesbian Alliance Against Defamation）は 1985 年、当時の HIV に対するホモセクシャルへの断片的でセンセーショナルな報道への抗議から活動を開始し、その後、LGBTQ の人々が社会

⁹ New York Times 2015.8.28. “Milestones in the American Transgender Movement.” を参照。

に受け入れられるよう、イベント開催やエンターテインメントの公演、賞の授与などを含めメディアを活用して、人々に性的マイノリティについて知ってもらうための諸活動、マスメディアの報道に対する異議申し立てなど、非常に多様で活発な活動を展開している団体である。

GLSEN (the Gay, Lesbian & Straight Education Network)¹⁰ は、LGBTQ の人々とそうではない人が互いに協力し合い、いじめや迷惑行為に悩まされず、安心して学び、過ごすことができる学校環境を整えようとする人々のネットワークである。この団体の特徴として、2001 年以降、“National School Climate Survey” (全米学校風土調査) を継続して実施し、こうした調査結果に基づき、様々な提言を行っていることが挙げられる。これまでの調査結果は、すべて web 上で公開されている。

Human Rights Campaign は、1976 年にワシントン DC で組織された the Gay Rights National Lobby を前身としており、その後 1980 年に Human Rights Campaign Fund、1995 年からは現名となって、LGBTQ への差別の撤廃と平等の実現を求めて活動している。300 万人の会員や支援者、さらに選挙への協力者は 5,200 万人と見積もられ、全米で最も大きな、政治的に熱心な投票集団を持つ、政治的ロビー活動組織である。

the National LGBTQ Task Force “be you” は 1973 年に設立され、こうした団体の中では長い伝統をもつ組織である。もともと National Gay Task Force として始まり、ゲイの人々の権利擁護団体であったが、それにレスビアンが加わり、さらに LGBTQ 全体の権利擁護を主張する団体になっていった。

National LGBT Bar Association (全米 LGBT 法律家協会) は、LGBT の人々に関連する問題や課題に取り組む法律家、裁判官など法曹に携わる人々の全国組織であり、法律専門職の立場から、LGBTQ+ の人々の社会的公正を守るために活動している。

その他、全米組織の National Resource Center on Domestic Violence のプログラムの一環として設立された *National LGBTQ Institute on Intimate Partner Violence* は、家庭や友達など親密な関係にある LGBTQ の子どもたちへの虐待や暴力を防ぐための取組みを行う部署で、介入プログラムの開発やシェルターへの取り次ぎ、データ収集などを行っている。*GSA* (gay-straight alliances) *Network* は、ゲイに限らず LGBTQ の若者とその支援者たちが、中等学校を中心に若者主導のクラブを基盤として、コミュニティ・ベースで互いにつながり、性的マイノリティの若者の権利擁護をしようとする団体ネットワークである。

調べた範囲で、TG の人々を主たる対象とする組織として最も古くからあるのが、*WPATH* (World Professional Association for Transgender Health) であり、前身の Harry

¹⁰ この場合、Straight は LGBT ではない、異性愛者を意味する。

Benjamin International Gender Dysphoria Association は性的違和者（Gender Dysphoria）のために、性転換手術をアメリカで本格的に始めた医師 Benjamin, H. によって 1979 年に設立された。医療系を中心とする様々な分野の専門家が集まり、TG の人々の健康に寄与しようとする学際的な団体である。その他の二つは 2000 年以降の設立で、*Transgender Law Center* は 2002 年、*National Center for Transgender Equality* は 2003 年にそれぞれ創設され、TG のためのロビー活動、advocacy（権利擁護）活動を推し進めている。後者は、2015 年に大規模な調査を行っており、その調査結果をダウンロードすることができる。

地域や大学における性的マイノリティ（トランスジェンダー限定もあり）の支援組織は、実に数多くある。ここでは一例を示したに過ぎない。多くの大学では、それぞれに LGBTQ 支援の組織（学生のみ、教職員含む等）を組織しており、例えばミシガン州立大学の *The Alliance of Queer and Ally Students*¹¹、オレゴン大学の *The Queer Ally Coalition*¹²、さらには *LGBTQ+ Student Alliance*、*LGBTQ and Ally Network*、*Queer-Straight Alliance* など名称は異なるが、学生組織あるいは公的組織が設けられ、様々な他の組織と連携しながら活動を行っている。

LGBTQ 関連の情報及び諸資料にアクセスできるサイトとして、非常に優れた多くの史資料を公開している *The Williams Institutes* と *The glbtq Project* を挙げている。これらも一例に過ぎない。大学や公立の図書館・資料館、あるいは LGBTQ 関連の組織が数多くあり、それらが書類や写真、映像、音声などの諸資料をデジタルやリスト一覧の形で公開している。

おわりに

はじめにも述べた通り、ここに提示したトランスジェンダーを中心とする LGBTQ+ に関する英語文献及び支援団体のリストは、2020 年度から始めた科研費研究の第一歩、基礎固めと位置づけて収集、整理を試みたものである。全体的な把握もまだ十分にできておらず、押さえておくべきものが抜け落ちるなど不十分な点は多々あることを自覚している。今後の研究の進展に合わせてさらに充実させていくが、コロナ禍において聞き取り調査が実行できない中で行った 1 年間の研究成果のまとめとして、公表することとした。

¹¹ 〈<https://alliancemsu.weebly.com/>〉〈<https://lbgtrc.msu.edu/community/organizations/index.html>〉。この組織は 1970 年代に創設され最も歴史ある団体の一つであり、次のアドレスのサイトには関係資料も蓄積されている。Alliance of Queer and Ally Students Records 〈<https://archive.lib.msu.edu/uahc/FindingAids/ua12-3-24.html>〉

¹² 1992 年に組織された組織であり、トレーニングプログラムなども提供している。〈<https://dos.uoregon.edu/qac>〉

引用文献（但し、後掲Ⅱ“TG 関連文献・支援団体リスト”に挙げている図書は除く）

- Agarwal, K. 2018.5.1. What Is Trans History?: From Activist and Academic Roots, a Field Takes Shape. *The Newsmagazine of American Historical Association*. <<https://www.historians.org/publications-and-directories/perspectives-on-history/may2018/>>
- The Alliance of Queer and Ally Students (Michigan State Univ.) <<https://alliancemsu.weebly.com/>>
及び <<https://lbgtc.msu.edu/community/organizations/index.html>>
<<https://archive.lib.msu.edu/uahc/FindingAids/ua12-3-24.html>>
- Beemyn, G. 2014. Transgender History in the United States. In Erickson-Schroth, L. (ed.) . *Trans Bodies, Trans Selves*. New York: Oxford University Press. の無削除版。
<https://www.umass.edu/stonewall/sites/default/files/Infoforandabout/transpeople/genny_beemyn_transgender_history_in_the_united_states.pdf>
- Buckell, G. 2008. Screaming Queens. *Vertigo* 3 (8) web 掲載
<https://www.closeupfilmcentre.com/vertigo_magazine/volume-3-issue-8-winter-2008/screaming-queens/>
- Halberstam, J. (2019, October) Book Review “Black on Both Sides” by Snorton, C.R., *American Historical Review*.124(4). 1464-65.
- New York Times 2015.8.28. Milestones in the American Transgender Movement. Opinion: Transgender Today. *New York Times*.
- The Queer Ally Coalition (Univ. of Oregon) <<https://dos.uoregon.edu/qac>>

※全てのネット資料については、2021年2月28日、3月1日に最終の所在確認を行った（Ⅱの文献・団体リストも同様）。

付記

本稿は、2020－2024年度 科学研究費・基盤研究（B）「大学におけるトランスジェンダー学生を受け入れ課題：日米の女子大学事例を中心に」（代表：安東由則）による、研究成果の一部である。

II. “Transgender” 関連文献・支援団体リスト

1. 英文図書リスト

アメリカ及びイギリスで発刊された主として“Transgender”を主題とする図書の文献リストを作成し、まだ不十分なものではあるが、公開することとした。“Transgender”に関連する“LGBT”、“Queer”、“Sexuality”といったワードをタイトルとする図書にも“Transgender”関連の記述は多くあるが、それらを含めると膨大な量になるため今回は限定している。とは言え、Transgender 研究にとって重要と思われる図書については、このリストに掲載した。図書は、年代順、著者名の ABC 順に掲載され、各図書の最後に書かれている数字は総頁数、小文字ローマ数字は序文の頁数である（ローマ数字のないものは、序文などの頁数を含めたものになっているものが多い）。100 頁未満のものは、基本的に掲載していない。また、どのような分類の図書かを識別するため、三種類の記号を記している。重要と思われる図書は太字とした。

㊦：大学を含む学校、生徒・学生関連の書籍

㊧：生徒・学生や教員、保護者、サポーターのためのガイド本

㊨：自叙伝、伝記、ナラティブなど

太字：重要と思われる文献、※印は特に重要と思われるもの（但し、視点により異なる）

1999 年以前：

Benjamin, H. 1966. *The Transsexual Phenomenon: A Scientific Report on Transsexualism and Sex Conversion in the Human Male and Female*. New York: Julian Press. 296pp.

㊦ Conn, C. 1974. *Canary: The Story of a Transsexual*. Los Angeles: Nash Publishing. 335pp.

㊦ Morris, J. 1974. *Conundrum: From James to Jan - An Extraordinary Personal Narrative of Transsexualism*. Harcourt Brace Jovanovich. 174pp.

㊦ Martino, M. 1977. *Emergence: A Transsexual Autobiography*. New York: Crown Publisher. 273pp.

㊦ Hunt, N. 1978. *Mirror Image*. New York: Holt, Rinehart and Winston. 263pp.

㊦ Richards, R. with Ames, J. 1983. *Second Serve: The Renée Richards Story*. New York: Stein and Day.

Butler, J. 1990. *Gender Trouble: Feminism and the Subversion of Identity*. London and New York: Routledge. 256pp.

Sedgwick, E. K. 1990. *Epistemology of the Closet*. Berkeley: University of California

- Press. 258pp.
- ⑥ Sullivan, L. 1990. *From Female to Male: The Life of Jack Bee Garland*. Boston, MA: Alyson Publications. 183pp.
 - ⑥ Bornstein, K. 1994. *Gender Outlaw: On Men, Women and the Rest of Us*. New York: Routledge. 224pp.
- Herdt, G. (ed.). 1994. *Third Sex, Third Gender: Beyond Sexual Dimorphism in Culture and History*. New York: Zone Books. 624pp.
- Raymond, J. G. 1994. *The Transsexual Empire: The Making of the She-Male*. New York: Teachers College Press. 220pp. (Originally published in 1979 by Beacon Press)
- ⑤ Rhoads, R. 1994. *Coming out in College: The Struggle for a Queer Identity*. Westport, CT: Praeger. 208pp.
- Ekins, R. & King, D. 1996. *Blending Genders: Social Aspects of Cross-Dressing and Sex Changing*. New York: Routledge. 288pp.
- ⑥ Feinberg, L. 1996. *Transgender Warriors: Making History from Joan of Arc to Dennis Rodman*. Boston, MA: Beacon Press. 240pp.
- Bullough, B., Bullough, V. L. & Elias, J. (eds.) . 1997. *Gender Blending*. Amherst, NY: Prometheus Books. 524pp.
- Califia-Rice, P. 1997. *Sex Changes: The Politics of Transgenderism*. San Francisco, CA: Cleis Press. 309pp.
- Devor, H. 1997. *FTM: Female-to-Male Transsexuals in Society*. Bloomington: Indiana University Press. 695pp.
- Tierney, William G. 1997. *Academic Outlaws: Queer Theory and Cultural Studies in the Academy*. Thousand Oaks, CA: Sage Publications. 304pp.
- Denny, D. (ed.) . 1998. *Current Concepts in Transgender Identity*. New York: Garland Publishing. 452pp.
- Halberstam, J. 1998. *Female Masculinity*. Durham, NC: Duke University Press. 329pp.
- ⑥ Prosser, J. 1998. *Second Skins: The Body Narratives of Transsexuality*. New York: Columbia University Press. 284pp.
 - ⑤ Sanlo, Ronni L. 1998. *Working with Lesbian, Gay, Bisexual, and Transgender College Students: A Handbook for Faculty and Administrator*. Westport, CT: Greenwood Press. xxi, 459pp.
- Cromwell, J. 1999. *Transmen and FTMs: Identities, Bodies, Genders, and Sexualities*.

- Urbana, IL: University of Illinois Press. 201pp.
- Feinberg, L. 1999. *Trans Liberation: Beyond Pink or Blue*. Boston, MA: Beacon Press. 160pp.
- Mallon, Gerald P. 1999. *Social Services with Transgendered Youth*. New York: Harrington Park Press. xxiv, 163pp.
- Nanda, S. 1999. *Neither Man nor Woman: The Hijras of India*. Stanford, CT: Wadsworth Publishing. 354pp.
- Stryker, S., Van Buskirk, J., & Maupin, A. 1999. *Gay by the Bay: A History of Queer Culture in the San Francisco Bay Area*. San Francisco, CA: Chronicle Books. 176pp.

2000 – 2004 年 :

- ⑤ Howard, K., & Stevens, A. (eds.). 2000. *Out & About Campus: Personal Accounts by Lesbian, Gay, Bisexual & Transgendered College Students*. Los Angeles, CA: Alyson Books. 320pp.
- Namaste, V. K. 2000. *Invisible Lives: The Erasure of Transsexual and Transgendered People*. Chicago, IL: University of Chicago Press. 354pp.
- ⑤ Wall, Vernon A., & Evans, Nancy J. (eds.). 2000. *Toward Acceptance: Sexual Orientation Issues on Campus*. Lanham, MD: University Press of America. 472pp.
- ⑤ Dilley, Patrick 2002. *Queer Man on Campus: A History of Non-Heterosexual College Men; 1945 to 2000*. New York: Routledge. viii,246pp.
- ※ Meyerowitz, J. 2002. *How Sex Changed: A History of Transsexuality in the United States*. Cambridge, MA: Harvard University Press. 392pp.
- ⑤ Sanlo, R., Rankin, S., & Schoenberg, R. 2002. *Our Place on Campus: Lesbian, Gay, Bisexual, Transgender Services and Programs in Higher Education*. Westport, CT: Greenwood Press. xviii, 273pp.
- Whittle, S. 2002. *Respect and Equality: Transsexual and Transgender Rights*. London, UK: Routledge-Cavendish Publishing. 336pp.
- ⑤ Madrone, K.H. 2003. *GLBTQ: The Survival Guide for Queer & Questioning Teens*. Minneapolis, MN: Free Spirit. xi, 224pp.
- ⑧ Drescher, J. & Leli, U. 2004. *Transgender Subjectivities: A Clinician's Guide*. New York: Routledge. 180pp.
- ⑥ Green, J. 2004. *Becoming a Visible Man*. Nashville, TN: Vanderbilt University Press. 264pp. (2nd edition published in 2020)
- ⑧ Hunter, N. D., Joslin, C. G., & McGowan, S. M. 2004. *The Rights of Lesbians, Gay Men,*

Bisexuals, and Transgender People: The Authoritative ACLU Guide to a Lesbian, Gay, Bisexual, or Transgender Person's Rights (4 th ed.). Carbondale, IL: Southern Illinois University Press. xvii, 218pp.

- ⑧ Lev. A. I. 2004. *Transgender Emergence: Counseling Gender-Variant People and their Families*. New York: Routledge. 500pp.

2005 – 2009 年 :

- ⑥ Ekins, R. & King, D. (eds.). 2005. *Virginia Prince: Pioneer of Transgendering*. Binghamton, NY: Haworth Medical Press. 64pp.

- ⑤ Kailey, M. 2005. *Just Add Hormones: An Insider's Guide to the Transsexual Experience*. Boston, MA: Beacon Press. 184pp.

Rudacille, D. 2005. *The Riddle of Gender: Science, Activism, and Transgender Rights*. New York: Pantheon Books. 384pp.

- ⑤ Sears, James T. 2005. *Gay, Lesbian, and Transgender Issues in Education: Programs, Policies, and Practices*. New York: Harrington Park Press. xxii, 209pp.

- ※ Currah, P., Juang, R. M. & Minter, S.P. (eds.). 2006. *Transgender Rights*. Minneapolis, MN: University of Minneapolis Press. 368pp.

- ※ Ekins, R. 2006. *The Transgender Phenomenon*. Thousand Oaks, CA: SAGE. xiv, 263pp.

- ※ Stryker, S. & Whittle, S. (eds.). 2006. *The Transgender Studies Reader*. New York: Routledge. 768pp.

- ⑤ Beam, C. 2007. *Transparent: Love, Family, and Living the T with Transgender Teenagers*. Orlando, FL: Harcourt. 323pp.

Ettner, R., Monstrey, S., & Eyler, A. E. (eds.). 2007. *Principles of Transgender Medicine and Surgery*. Binghamton, NY: Haworth Press. xxiv, 363pp. (2nd edition published in 2016, 430pp.)

- ⑥ Hill, R. S. 2007. *As a Man I Exist; As a Woman I Live: Heterosexual Transvestism and the Contours of Gender and Sexuality in Postwar America*. [Dissertation submitted to University of Michigan.]

- ⑥ Kennedy, P. 2007. *The First Man-Made Man: The Story of Two Sex Changes, One Love Affair, and a Twentieth-Century Medical Revolution*. New York: Bloomsbury. 214pp.

- ⑤ Martin, Hillias J. & Murdock, James R. 2007. *Serving Lesbian, Gay, Bisexual, Transgender, and Questioning Teens: A How-to-do-it Manual for Librarians*. New York:

Neal-Schuman Publishers. xix, 267pp.

- ⑥ Serano, J. 2007. *Whipping Girl: A Transsexual Woman on Sexism and the Scapegoating of Femininity*. Emery, CA: Seal Press. 392pp.
- ⑧ Baez, J., Howd, J., Pepper, R. & the staff of the Princeton Review. 2008. *The Gay and Lesbian Guide to College Life: A Comprehensive Resource for Lesbian, Gay, Bisexual, and Transgender Students and Their Allies*. New York: Random House. xiv, 391pp.
- ⑧ Brill, S. A. & Pepper, R. 2008. *The Transgender Child: A Handbook for Families and Professionals*. San Francisco, CA: Cleis Press. 252pp.
- ⑤ Harper, Shaun R., & Quaye, Stephen J. (eds.). 2008. *Student Engagement in Higher Education: Theoretical Perspectives and Practical Approaches for Diverse Populations* (2 nd ed.) . New York: Routledge 360pp. (2nd edition published in 2014, 390pp.)
- ※ ⑤ Makadon, Harvey J. et al. 2008. *The Fenway Guide to Lesbian, Gay, Bisexual, and Transgender Health*: Philadelphia, PA: American College of Physicians, xvii, 526pp.
- O'Brien, J. (ed.). 2008. *Encyclopedia of Gender and Society*, Thousand Oaks, CA: Sage Publications. 1032pp.
- ※ Stryker, S. 2008. *Transgender History*. Berkeley, CA: Seal Press. 208pp. (First ed.)
- Reis E. 2009. *Body in Doubt: An American History of Intersex*. Baltimore, MD: Johns Hopkins Univ Press. 216pp.
- ⑥ Mallon, Gerald P. (ed.). 2009. *Social Work Practice with Transgender and Gender Variant Youth* (2nd ed.). New York: Routledge. xiv, 191pp.

2010 年 :

- Barclay, S., Bernstein, M., & Marshall, A-M. (eds.) . 2010. *Queer Mobilizations: LGBT Activists Confront the Law*. NY: NYU Press. 384pp.
- ⑤ Bertram, C. C., Crowley, M. S., & Massey, S. G. (eds.). 2010. *Beyond Progress and Marginalization: LGBTQ Youth in Educational Contexts*. New York: Peter Lang. xiv, 316pp.
- ⑤ Cuyjet, M. J., Howard-Hamilton, M. F., & Cooper, D. L. (eds). 2010. *Multiculturalism on Campus: Theory, Models, and Practices for Understanding Diversity and Creating Inclusion*. Sterling, VA: Stylus Publishing. 444pp. (2nd edition published in 2014, 427pp)
- Elliot, P. 2010. *Debates in Transgender, Queer, and Feminist Theory*. Surrey. Ashgate Publishing. 204pp. (2016 e-book published by Routledge, London 208pp.)
- Hines, S., & Sanger, T. 2010. *Transgender Identities: Towards a Social Analysis of Gender*

Diversity. New York: Routledge. 312pp.

- ⑤ Rankin, S., Weber, G., Blumenfeld, W., & Frazer, S. 2010. *2010 State of Higher Education for Lesbian, Gay, Bisexual & Transgender People*. Charlotte, NC: Campus Pride, 196pp.

Shapiro, E. 2010. *Gender Circuits: Bodies and Identities in a Technological Age*. New York: Routledge. 248pp.

2011 年 :

Battis, J. (ed.). 2011. *Homofiles: Theory, Sexuality, and Graduate Studies*. Lanham, MD: Lexington Books. 173pp.

※ Beemyn, G., & Rankin, S. 2011. *The Lives of Transgender People*. New York: Columbia University Press. xvi, 230pp.

Bronski, M. 2011. *A Queer History of the United States*. Boston, MA: Beacon Press. 288pp.

Grant, J.M., Mottet, L.A., Tanis, J., Herman, J.L., & Keisling, M. 2011. *Injustice at Every Turn: A Report of the National Transgender Discrimination Survey*. Washington, D.C.: National Center for Transgender Equality and National Gay and Lesbian Task Force. 179pp. & appendix.

⑥ Krieger, N. 2011. *Nina Here nor There: My Journey beyond Gender*. Boston: Beacon Press. 216pp.

⑧ Madrone, K. H. 2011. *GLBTQ: The Survival Guide for Gay, Lesbian, Bisexual, Transgender, and Questioning Teens*. Minneapolis, MN: Free Spirit Publishing. ix, 229pp.

⑤ Marine, Susan B. 2011. *Stonewall's Legacy: Bisexual, Gay, Lesbian, and Transgender Students in Higher Education*. San Francisco, CA: Jossey-Bass. xiii, 145pp.

2012 年 :

⑤ Cianciotto, J., & Cahill, S. 2012. *LGBT Youth in America's Schools*. Ann Arbor, MI: University of Michigan Press. 236pp.

Enke, A. F. (ed.). 2012. *Transfeminist Perspectives: In and Beyond Transgender and Gender Studies*. Philadelphia, PA: Temple University Press. viii, 260pp.

⑤ Fisher, Emily S., & Kennedy, Kelly S. 2012. *Responsive School Practices to Support Lesbian, Gay, Bisexual, Transgender, and Questioning Students and Families*. New York, NY: Routledge. 176pp.

Pepper, R. 2012. *Transitions of the Heart: Stories of Love, Struggle and Acceptance by Mothers of Transgender and Gender Variant Children*. NJ: Cleis Press. 224pp.

- ⑧ Teich, Nicholas M., & Green, Jamison. 2012. *Transgender 101: A Simple Guide to a Complex Issue*. New York: Columbia Univ Press. 160pp.

2013 年 :

- ⑤ Drescher, J. & Byne, W. (eds.). 2013. *Treating Transgender Children and Adolescents: An Interdisciplinary Discussion*. London; New York: Routledge. xi, 219pp.
- ⑤ Jocson, Korina M. (ed.). 2013. *Cultural Transformations: Youth and Pedagogies of Possibility*. Cambridge, Massachusetts: Harvard Education Press. viii, 272pp.
- ⑤ Mayo, C. 2013. *LGBTQ Youth and Education: Policies and Practices*. New York: Teachers College Press, Columbia University. xii, 147pp.
- ※ Stryker, S. & Aizra, A. (eds.). 2013. *The Transgender Studies Reader 2* : New York, NY: Routledge. 704pp.

2014 年 :

- ※ Erickson-Schroth, L. (ed.). 2014. *Trans Bodies, Trans Selves: A Resource for the Transgender Community*. New York: Oxford University Press. 672pp.
- Jeffreys, S. 2014. *Gender Hurts: A Feminist Analysis of the Politics of Transgenderism*, London and New York: Routledge. 216pp.
- ⑤ Meyer, Elizabeth J. & Sansfaçon, Annie P. 2014. *Supporting Transgender & Gender Creative Youth: Schools, Families, and Communities in Action*. New York: Peter Lang. x, 260pp.
- ⑤ Paludi, Michele A. 2014. *Campus Action against Sexual Assault: Needs, Policies, Procedures, and Training Programs*. Santa Barbara, CA: Praeger, xxxix, 315pp.

2015 年 :

- ⑤ Hawley, John C. (ed.). 2015. *Expanding the Circle: Creating an Inclusive Environment in Higher Education for LGBTQ Students and Studies*. Albany, NY: State University of New York Press. xiii, 352pp.
- ⑤ Jones, T. 2015. *Policy and Gay, Lesbian, Bisexual, Transgender and Intersex Students*. New York: Springer. 174 pp.
- ※⑧ Makadon, H., Mayer, K., Poter, J., & Goldhammer, H. 2015. *The Fenway Guide to Lesbian, Gay, Bisexual, and Transgender Health* (2nd ed.). Philadelphia, PA: American College of Physicians. xix, 603pp.
- ⑥ Nutt, Amy E. 2015. *Becoming Nicole: The Transformation of an American Family*. New

York: Random House. xix, 279pp.

- ⑥ Shultz, Jackson W. 2015. *Trans/Portraits: Voices from Transgender Communities*. Hanover, NH: Dartmouth College Press. xxii, 218pp.

2016 年 :

- ⑤ Bloomfield, Veronica E. & Marni E. Fisher. 2016. *LGBTQ Voices in Education: Changing the Culture of Schooling*. New York: Routledge. xxix, 226pp.
- ⑥ Brill, Stephanie A., & Kenney, L. 2016. *Transgender Teen: A Handbook for Parents and Professionals Supporting Transgender and Non-Binary Teens*. San Francisco, CA: Cleis Press. xviii, 338pp.
- ⑥ Corbett, K. 2016. *A Murder over a Girl: Justice, Gender, Junior High*. New York: Henry Holt. 273pp.
- ※ Goldberg, A. E. (ed.). 2016. *The Sage Encyclopedia of LGBTQ Studies* (3 volumes). Thousand Oaks, CA: SAGE. xxxv, 1396pp.
- ⑥ Hinrichs, Donald W. 2016. *Queer Voices from the Campus: Lesbian, Gay, and Bisexual Students Share Their Coming-Out Stories*. Outskirts Press. 122pp.
- ⑥ Mardell, A. 2016. *The ABC's of LGBT+: Gender Identity Book for Teens*. Coral Gables, FL: Mango Publishing. 190pp.
- ⑤ Miller, sj 2016. *Teaching, Affirming, and Recognizing Trans* and Gender Creative Youth: A Queer Literacy Framework*. New York: Palgrave Macmillan. xxi, 323pp.
- ⑤ Nicolazzo, Z. 2016. *Trans* in College : Transgender Students' Strategies for Navigating Campus Life and the Institutional Politics of Inclusion*. Sterling, VA: Stylus Publishing. 208pp.
- ⑤ Sadowski, Michael 2016. *Safe Is not Enough: Better Schools for LGBTQ Students*. Cambridge, MA: Harvard Education Press. x, 218pp.
- Vaughn, S. 2016. *Transgender Youth: Perceptions, Media Influences and Social Challenges*. New York: Nova Publishers. xii, 243pp.

2017 年 :

- Brettschneider, M., Burgess, S. & Keating, C. 2017. *LGBTQ Politics: A Critical Reader*. New York: New York University Press. xii, 621pp.
- Davis, Heath F. 2017. *Beyond Trans: Does Gender Matter?* New York: New York University Press. 208pp.
- Demos, V. & Segal, M. T. (eds.). 2017. *Gender Panic, Gender Policy*. Bingley, UK: Emerald

Press. 342pp.

- ⑧ Eriksen, T. 2017. *Unconditional: A Guide to Loving and Supporting Your LGBTQ Child (Book for Parents of a Gay or Transgender Child)*. Coral Gables, FL: Mango Publishing. 244pp.
- ⑧ Killermann, S. 2017. *A Guide to Gender: The Social Justice Advocate's Handbook* (2 nd ed.) . Impetus Books. 312pp. (1st edition published in 2014. 252pp.)
- ⑤ Kjaran, Jón I. 2017. *Constructing Sexualities and Gendered Bodies in School Spaces: Nordic Insights on Queer and Transgender Students* (Queer Studies and Education) London, UK: Palgrave Macmillan. xv, 243pp.
- ⑤ Meadow, T. 2017. *Trans Kids: Being Gendered in the Twenty-first Century*. Oakland, CA: University of California Press. xiii, 300pp.
- ⑥ Misra, J., Stewart, M. D. & Brown, M. A. 2017. *Gendered Lives, Sexual Beings: A Feminist Anthology*. Los Angeles, CA: SAGE. xviii, 628pp.
- ⑤ Nealy, Elijah C. 2017. *Transgender Children and Youth: Cultivating Pride and Joy with Families in Transition*. New York: W. W. Norton & Company. xxii, 423pp.
- ⑤ Rupp, Leila J. & Freeman, Susan K. (eds.). 2017. *Understanding and Teaching U.S. Lesbian, Gay, Bisexual, and Transgender History* (2nd ed.). Madison, WI: University of Wisconsin Press. 392pp. (1st edition Published in 2014)
- Skidmore, E. 2017. *True Sex: The Lives of Trans Men at the Turn of the Twentieth Century*. New York: New York University Press. v, 253pp.
- Snorton, C. R. 2017. *Black on Both Sides: A Racial History of Trans Identity*. Minneapolis, MN: Univ of Minnesota Press. xiv, 259.
- ⑧ Stead, V. 2017. *A Guide to LGBTQ+: Inclusion on Campus, Post-Pulse*. New York: Peter Lang Publishing. xxiv, 340pp.
- ※ Stryker S. 2017. *Transgender History: The Roots of Today's Revolution* (Revised edition) . Berkley: CA: Seal Press. 301pp. (Reading Guide List 有)

2018 年 :

- ⑧ Airton, L. 2018. *Gender: Your Guide: A Gender-Friendly Primer on What to Know, What to Say, and What to Do in the New Gender Culture*. Avon, MA: Adams Media. 240pp.
- Busch, Elizabeth K. & Thro, William E. 2018. *Title IX: The Transformation of Sex Discrimination in Education*. New York: Routledge, Taylor & Francis Group. xiv, 232pp.
- ⑤ Brunskell-Evans, H., & Moore, M. 2018. *Transgender Children and Young People: Born*

- in Your Own Body*. Newcastle upon Tyne, UK: Cambridge Scholars Publishing. xii, 232pp.
- ⑧ Fisher, F., & Fisher, O. 2018. *Trans Teen Survival Guide*. London, UK: Jessica Kingsley Publishers. 224pp.
- ⑤ Garvey, Jason C., Chang, Stephanie, H., Nicolazzo, Z., & Jackson, R. 2018. *Trans* Policies & Experiences in Housing & Residence Life*. Sterling, VA: Stylus Publishing. 233pp.
- Gill-Peterson, J. 2018. *Histories of the Transgender Child*. MN: University of Minnesota Press. 288pp.
- ⑧ Janssen, A., & Leibowitz, S. (eds.). 2018. *Affirmative Mental Health Care for Transgender and Gender Diverse Youth: A Clinical Guide*. New York: Springer International Publishing. xviii, 232pp.
- ⑧ Krieger, I. 2018. *Helping Your Transgender Teen: A Guide for Parents* (2nd edition). London; Philadelphia, PA: Jessica Kingsley Publishers. 110pp. (1st edition published in 2011 from Createspace Independent Publishing. 86pp.)
- ⑧ Langford, J. 2018. *The Pride Guide: A Guide to Sexual and Social Health for LGBTQ Youth*. Lanham, MD: Rowman & Littlefield. xviii, 363pp.
- ⑧ Meyer, E. J. & Sansfaçon, A. P. (eds.). 2018. *Supporting Transgender & Gender-creative Youth: Schools, Families, and Communities in Action* (revised edition). New York: Peter Lang. xxii, 331pp.
- ⑥ Neacs. u, D. & Holt, David B. (editors in chief), 2018. *Sexual Orientation, Gender Identities, and the Law: A Research Bibliography, 2006-2016*. Getzville, NY: William S. Hein & Co. xxvii, 451pp.
- Tannehill, B. 2018. *Everything You Ever Wanted to Know about Trans*. London, UK: Jessica Kingsley Publishers. 432pp.
- ⑧ Waites, M. 2018. *Supporting Young Transgender Men: A Guide for Professionals*. London, UK; Philadelphia, PA: Jessica Kingsley Publishers. 168pp.
- ⑥ Yarhouse, Mark A., Dean, Janet B., Stratton, Stephen P., & Lastoria, M. 2018. *Listening to Sexual Minorities*. Westmont, IL: Inter Varsity Press. 320pp.

2019 年 :

- ⑥ Anderson, Ryan T. 2019. *When Harry Became Sally: Responding to the Transgender Moment*. New York: Encounter Books. 272pp.
- Beauchamp, T. 2019. *Going Stealth: Transgender Politics and U.S. Surveillance*

- Practices*. Durham, NC: Duke University Press. 208pp.
- ⑤ Beemyn, G. (ed.). 2019. *Trans People in Higher Education*. Albany, NY: SUNY Press (State University of New York Press) . xxxi, 310pp.
- Funk, M. 2019. *The Book of Pride: LGBTQ Heroes Who Changed the World*. San Francisco, CA: HarperOne. 288pp.
- Gonzales, K., & Rayne, K. 2019. *Trans+: Love, Sex, Romance, and Being You*. Washington, DC: Magination Press. 304pp.
- Gratton, C. 2019. *Supporting Transgender Autistic Youth and Adults*. London, UK: Jessica Kingsley Publishers. 240pp.
- Jones, T. 2019. *Working with Transgender and Gender Variant Youth: Research, Policy, and Practice for Health and Social Care Providers*. London, UK; Philadelphia, PA: Jessica Kingsley Publishers. 214pp.
- ⑧ Lev, Arlene I., & Gottlieb, Andrew R. 2019. *Families in Transition: Parenting Gender Diverse Children, Adolescents, and Young Adults*. New York: Harrington Park Press. xviii, 473pp.
- ⑤ Matson, L., & Mckendry, S. 2019. *Supporting Transgender and Non-Binary Students and Staff in Further and Higher Education: Practical Advice for Colleges and Universities*. London, UK: Jessica Kingsley Publishers. 232pp.

2020 年 :

- ⑤ Arnberg, B. 2020. *Queer Campus Climate: An Ethnographic Fantasia*. New York: Routledge. 250pp.
- Daum, Courtenay W. 2020. *The Politics of Right Sex: Transgressive Bodies, Governmentality, and the Limits of Trans Rights*. New York: SUNY Press. 252pp.
- ⑥ Duran, A. 2020. *The Experiences of Queer Students of Color at Historically White Institutions: Navigating Intersectional Identities on Campus*. New York: Routledge. 217pp.
- ⑧ Gainsburg, J. 2020. *The Savvy Ally: A Guide for Becoming a Skilled LGBTQ+ Advocate*. London, UK: Rowman & Littlefield Publishers. 184pp.
- ⑤ Mangin, M. 2020. *Transgender Students in Elementary School: Creating an Affirming and Inclusive School Culture*. Cambridge, MA: Harvard Education Press. 240pp.
- Manion, J. 2020. *Female Husbands: A Trans History*. UK: Cambridge University Press. 350pp.
- Reay, B. 2020. *Trans America: A Counter-History*. Boston, MA: Polity. 256pp.
- ⑧ Shane, K. 2020. *The Educator's Guide to LGBTQ+ Inclusion*. London, UK: Jessica

Kingsley Publishers. 240pp.

Shrier, A. 2020. *Irreversible Damage: The Transgender Craze Seducing Our Daughters*
Washington, D.C.: Regnery Publishing. 276pp.

Soh, D. 2020. *The End of Gender: Debunking the Myths about Sex and Identity in Our Society*. New York: Threshold Editions. 336pp.

2. 英文学術雑誌リスト (雑誌名、創設年、出版社)

- *Journal of Homosexuality*, 1976- present, (Routledge.)
- *Journal of Feminist Cultural Studies “differences,”* 1989-present, (Duke University Press.)
- *Journal of the History of Sexuality*, 1990- present, (University of Texas Press.)
- *Journal of Lesbian and Gay Studies*, 1995- present, (Duke University Press.)
- *International Journal of Transgender Health*, 1997- present, (Taylor & Francis.)
- *Sexualities*, 1998-present, (Sage Publications.)
- *Journal of LGBT Youth*, 2008- present, (Taylor & Francis.)
(Formerly known as Journal of Gay & Lesbian Issues in Education (2003 - 2008))
- *Transgender Studies Quarterly*, 2014- present, (Duke University Press.)
- *Transgender Health*, 2016- present, (Mary Ann Liebert, Inc.) など

※この他、Gay, Lesbian, Queer, Sexuality, LGBT, feminist, genderなどを冠するジャーナルが数多く発行されており、そうしたジャーナルの中でトランスジェンダーに関する論文も数多く掲載されている。上記掲載のジャーナルはその一部に過ぎない。

3. LGBT の子ども・若者たちの支援団体など

全米

○ GLAAD (Gay & Lesbian Alliance Against Defamation) <<https://www.glaad.org/>>

この非営利組織は、1985 年当時、HIV や AIDS に対する中傷やセンセーショナルな新聞記事に抗議するため、ニューヨーク市で発足したのが始まりである。以後、LGBT の人々が社会に受け入れられることを促進し、文化変化の最前線基地として今日に至っている。この組織は、LGBTQ の人々の様々な物語・話題を広く社会と共有すべく、エンターテインメント、ニュース、デジタルメディアなどを通じて積極的に人々へと働きかけている。

出版物も発行しており、*Where We Are on TV* <<https://www.glaad.org/whereweareontv20>> は TV 番組を対象として、*Studio Responsibility Index* <<https://www.glaad.org/sri/2019>> は大手映画会社配給の映画を対象として、登場人物の LGBTQ 等の多様性や人物の描き方など

を検証し、その結果をまとめて報告している。さらに、GLAAD Media Awards（2021 年は第 32 回目の授与）を設けるなど、幅広い活動を行っている。

○ **GLSEN (the Gay, Lesbian & Straight Education Network)** 〈<https://www.glsen.org/>〉

この組織は、1990 年以降、LGBTQ の児童や生徒が、学校環境の中でいじめや迷惑行為によって悩まされることなく、学びかつ学習することを保障するために活動を行っている。共に協力しあうことで、自分たちの国の学校環境を、全ての若者が安全で肯定的に捉えることができるように変えていけるとの信念の下、活動を行っている。

2001 年以降、2 年ごとに LGBTQ の子どもたちの学校における経験を尋ねる全国学校風土調査 (National School Climate Survey) を行っており、彼 / 女らが直面する困難や学校における資源などを明らかにすることで、子どもたちが安心できる学校生活の支援に繋げようとしている。2019 年調査は、16,000 名以上の子どもを対象としたものである。下のアドレスから、これまでの全ての調査結果をダウンロードすることができる。

- Kosciw, J. G., Cullen, M.K. 2002. The GLSEN 2001 national school climate survey: The school-related experiences of our nation's lesbian, gay, bisexual and transgender youth. (<https://www.glsen.org/researchlist?program=All&type=100&issue=All&topic=All&grade=All>)
 - Kosciw, J.G. et al., 2018. *The 2017 National School Climate Survey: The Experiences of Lesbian, Gay, Bisexual, Transgender, and Queer Youth in Our Nation's Schools*. New York: GLSEN. xxiii,165pp. (<https://www.glsen.org/sites/default/files/2019-10/GLSEN-2017-National-School-Climate-Survey-NSCS-Full-Report.pdf>)
 - Kosciw, J. G., Clark, C. M., Truong, N. L. & Zongrone, A. D. 2020. *The 2019 National School Climate Survey: The Experiences of Lesbian, Gay, Bisexual, Transgender, and Queer Youth in Our Nation's Schools*. New York: GLSEN. xxix,189pp. (<https://www.glsen.org/sites/default/files/2020-11/NSCS19-111820.pdf>)
- ※ 2004、2006、2008、2012、2014、2016 年にも報告書が出されており、アクセス可。

○ **GSA (gay-straight alliances) Network** 〈<https://gsanetwork.org/>〉

1998 年にサンフランシスコにて、若者が運営する団体として創設された。LGBTQ+ の若者と彼らを支援する若者とが一緒になって、学校（主に中学校や高等学校）を拠点とする GSA (gay-straight alliances) クラブを拠点に、ピアサポート、リーダーシップの育成、コミュニティづくり、アドボカシー（権利擁護）を行うことを通して、互いにつながっていかうとするものである。Gay と Straight（性的マイノリティでない者）の集まりから始

まっているが、今日では LGBTQ 等性的マイノリティ全般が対象となり、全米の多くの学校にクラブが作られ、性や人種の公正さを実現すべく、繋がり合おうとしている。

○ **the Human Rights Campaign (HRC)** 〈<https://www.hrc.org/about>〉

1976 年にワシントン D.C. で the Gay Rights National Lobby として組織され、LGBT が平等を獲得するため、公民権獲得運動、政治的ロビー活動などを積極的に推し進めてきた。LGBTQ への差別を終わらせるように取り組んでおり、LGBTQ やその家族たちが、法の下で平等に、差別を恐れることなくありのままの姿で生きる自由を持つことを目指している。300 万人のメンバーやサポーターがいる全米で最大級の組織である。

ロビー活動も活発に行っており、そうした活動内容は、毎年発行されている Annual Report に掲載されている。次のサイトからは 1999 年以降のものがダウンロードできる。

〈<https://www.hrc.org/about/annual-reports>〉

○ **National Center for Transgender Equality** 〈<https://transequality.org/about>〉

2003 年、トランスジェンダーの人々の平等を促進するためには、政策の転換が喫緊の課題だとするトランスジェンダー活動家によって創設された。トランスジェンダーの人々のアドボカシー（権利擁護）を強力に推し進めている団体である。

2015 年に行った全国調査は、トランスジェンダーの人々の生活や経験に焦点を当てた大規模な調査で、28,000 人から回答を得ている（下記のアドレスからダウンロード可能）。2011 年には、6,400 名のトランスジェンダーや性別不適合な人々へのインタビュー調査を実施した。〈<https://transequality.org/issues/us-trans-survey>〉

・James, Sandy E. et al., 2016. *The Report of the 2015 U.S. Transgender Survey*. Washington, D.C. National Center for Transgender Equality. 297pp. 〈<https://www.transequality.org/sites/default/files/docs/USTS-Full-Report-FINAL.PDF>〉

○ **the National LGBTQ Task Force “be you”** 〈<https://www.thetaskforce.org/>〉

この全米 LGBTQ 専門委員会（Task Force）は、1973 年に New York で創設された National Gay Task Force（1973-85）に起源をもつ権利擁護団体（Advocacy Group）である。その後、National Gay and Lesbian Task Force（1985-2014）への名称変更を経て、今日に至っており、この分野で初の NPO 組織とされる（現在の本部は Washington, D.C.）。

LGBTQ の人々に十分な自由、公正さと平等を行き届かせ、皆が自由で、それぞれの人生の場面、場面で、十分に自分自身であり続けられる未来を作ることを目指している。差別を終わらせようと歩んできたが、今日でも何百万人の LGBTQ の人々が生活のあらゆる場面、例えば住居、雇用、健康管理、退職後の生活、基本的人権などにおいて、壁にぶつ

かっている。こうした障壁をなくし、自分が自分であることが可能な世界になるよう、活動家を訓練し全国に派遣する活動なども行っている。

○ **The National LGBT Bar Association** 〈<https://lgbtbar.org/>〉

全米 LGBT 法曹（法律家）協会の始まりは 1987 年である。HIV や AID への関心が高まりを見せる当時、家族法の法律専門家たちが集まり、同性愛者の人々の権利擁護をするために結成された小さな団体であった。今日では LGBTQ の人々の権利擁護のために、法律家、裁判官、その他の法律専門職、法曹学生、活動家らが法律専門職の立場から、非常に多様な LGBTQ+ の人々の社会における公平性を守り促進していくための活動を行う。1992 年には、全米法律家協会の公式なメンバー（下部組織）となった。

○ **National LGBTQ Institute on Intimate Partner Violence** 〈<https://lgbtqipv.org/>〉

全米組織 National Resource Center on Domestic Violence のプログラムの一つであり、LGBTQ の虐待サバイバーによって、当事者のために創設された。LGBTQ のサバイバーと反暴力運動による主張をクロスさせ、多くの成果を生んできた。サバイバーの経験や反暴力運動の成果から学び、LGBTQ に対する暴力を予防する様々な取組みを調査し、プログラムの開発に取り組んでいる。暴力を防ぐための介入の仕方やプログラム開発、シェルターへのアクセス、調査やデータの収集などを実施している。

○ **WPATH (World Professional Association for Transgender Health)**

(トランスジェンダーの健康に関する世界専門家協会) 〈<https://www.wpath.org/>〉

(旧 HBGDA : Harry Benjamin International Gender Dysphoria Association)

トランスジェンダーの健康に貢献するために創設された学際的な専門職からなる非営利教育機関である。根拠に基づいたケアや教育、研究、公共政策を促進し、トランスジェンダーの健康を寄与することをミッションとする。〈<https://www.wpath.org/about/mission-and-vision>〉

また、学術雑誌 *INTERNATIONAL JOURNAL OF TRANSGENDER HEALTH* の編集・発行も行っている (2.「雑誌リスト」掲載)。〈<https://www.wpath.org/publications/ijt>〉

数年に一度、トランスジェンダーの人々のためのケア基準を提示しており、最新版は 2012 年に出版された第 7 版である。英語や日本語を含め、19 ヶ国語のバージョンがあり、ダウンロードが可能となっている。〈<https://www.wpath.org/publications/soc>〉

- World Professional Association for Transgender Health. 2011. *The Standards of Care for the Health of Transsexual, Transgender, and Gender Nonconforming People*, (7th version). Minneapolis: WPATH. (published in 1979, 1980, 1981, 1990, 1998, 2001)

(※前身の団体名にある Harry Benjamin は内分泌学の医師であり、ジョンズ・ホプキンス (Johns Hopkins) 大学病院にて全米で初めて性別適合外科クリニックを開設して TG 患者の診療を始め、性転換手術を先導した。その結果、彼の性転換手術方法が広まっていった。著書に 1966 年出版の *The Transsexual Phenomenon* があり、大きな影響を与えた。)

○ Transgender Law Center 〈<https://transgenderlawcenter.org/about>〉

このセンターは、トランスジェンダーの人々が中心となって 2002 年に創設した、全米で最も大きなトランスジェンダーに特定された団体である。法律や政策、方針を変えることによって、すべての人々が、その人の性自認や性的表現に関係なく、差別されず、安全に、ありのままに生きることができるようにすることを目指して活動している。トランスジェンダーの人々が運営しており、すべての人々が自分自身やその将来を自由に決められる世界になることを提唱する。法的な専門知識に基づき、人種間平等に取り組むことにより、トランスジェンダーや従来の性概念に合致しない人々が生き生きと活動し、自由のために戦い続けられるよう、コミュニティ主導のさまざまな戦略を採用している。

地域

○ Safe Schools Coalition 〈<http://www.safeschoolscoalition.org/>〉

1998 年、ワシントン州のシアトル (Seattle) にて創設された組織で、性的マイノリティの若者の声を聞いて、学校に対応を求め、提言する活動から始まった。教育者や親 / 保護者 (後見人) や若者に対して、LGBTQ の子どもたちを支援していくための資源 (トレーニングや人員の派遣を含む) を、様々な必要に応じて提供していくことを目的とする。LGBTQ に限定せず、学校でのいじめや暴力を排し、安全な学校風土づくりを目指しており、ワシントン州を中心に、様々な地域団体と連携している。

○ the CRDP LGBTQ TA Center 〈<https://lgbtq-ta-center.org/>〉

“California Reducing Disparities Project (CRDP)” を実施している。

この団体は、2004 年にカリフォルニア州でメンタルヘルスサービス法が成立したことを機に資金を提供され、活動が始まった。100 万ドル以上の収入を得ている者に 1 % の所得税を掛けた資金を基に運用されている。カリフォルニアの LGBTQ+ の人々のメンタルヘルスをサポートするための、コミュニティを土台とするプログラム (現在 35 のプログラム) を実行し、評価している。こうした取り組みを通して、人々の間にあるメンタルヘルス格差を減少させようとするものである。

大学

○ Campus Pride 〈<https://www.campuspride.org/>〉

2001年に設立され、翌年から活動を開始した。LGBTQの学生が安全な環境の中で大学生活を送っていけるように学生リーダーやグループに働きかけを行っている代表的なNPO法人である。この組織は、学生リーダーのための、学生リーダーによるボランティア主導のネットワークで構成されており、その第一の目的は、全米の大学において、LGBTQやその支援者の学生にとって必要な資源やプログラム、サービスを開発・発展させることにある。

○ Consortium of Higher Education LGBT Resource Professionals

〈<https://www.lgbtcampus.org/>〉

New Yorkに本部を置く、法人と個人の会員制団体で、LGBTQの人々とこれに関心を持つ人々の全てが、十分に解放される（自由になれる）高等教育の場をつくることを掲げ、高等教育に在籍しているLGBTQの人々を制約から自由にするのをその使命としている。多様な性的指向と性自認をもつ人々を教育し支援するために、キャンパスで取り組んでいる個々人をサポートする活動のみならず、横断的で人種間平等の枠組をもって包括的な政策や実践に向けて取り組んでいる。（Webサイトには設立年などの情報が掲載されていない）

情報

○ The Williams Institutes 〈<https://williamsinstitute.law.ucla.edu/publications/>〉

カリフォルニアUCLAのSchool of Lawにある研究所。SOGIに関する法律や公共政策について独立した調査を行っている。ステレオタイプではなく事実こそが、法律や政策、司法判断に提供すべき情報であり、事実に基づく法律や政策などがLGBTのコミュニティに影響を及ぼすことができるとの信念を基盤とする。次のアドレスから、様々な調査結果のダウンロードが可能である。

〈<https://williamsinstitute.law.ucla.edu/publications/>〉

- ・Herman, J. L, Flores, A. R, Brown, T. N, Wilson, B. D, & Conron, K. J. 2017. *Age of Individuals Who Identify as Transgender in the United States*. Los Angeles, CA: The Williams Institutes (UCLA School of Law) . 13pp.

〈<http://williamsinstitute.law.ucla.edu/wp-content/uploads/Age-Trans-Individuals-Jan-2017.pdf>〉

※ Williams Institute Reading Room: Lesbian, Gay, Bisexual and Transgender Resources in Law and Public Policy 〈<https://libguides.law.ucla.edu/williamsreadingroom>〉

○ the glbtq Project (the glbtq Encyclopedia Project) 〈<http://www.glbtqarchive.com/>〉

2000 年に、出版者である Wik Wikholm が、LGBTQ の文化や歴史を記した世界で最も大きな百科事典を作りあげ、オンラインで世界に発信することを目的に始まった。その成果は、以下の出版物として上梓された。

The Queer Encyclopedia of the Visual Arts (2004)、*The Queer Encyclopedia of Music, Dance, and Musical Theater* (2004)、*The Queer Encyclopedia of Film and Television* (2005)、(いずれも Summers, Claude J. が編集し、Cleis Press より出版)。Web サイトは 2015 年に閉じられたが、archive という形で成果が公開されている。その archive は、“Arts”, “Literature”, “Social Sciences and History”, “Essays and Interviews” の 4 部門からなる。
〈<http://www.glbtqarchive.com/#about>〉

※以下は一例であるが、多くのデジタル資料を次のような様々な web サイトから検索することができる。

• **The GLBT Historical Society “Archives”**

〈<https://www.glbthistory.org/archives>〉

• **Digital Transgender Archive**

〈<https://www.digitaltransgenderarchive.net/>〉

• **University of Washington, University Libraries “History : LGBTQ: Primary Sources”**

〈<https://guides.lib.uw.edu/c.php?g=526167&p=3597669>〉

• **University of California San Diego, Libraries “Guide to Online Primary Sources: Sexuality”**

〈<https://ucsd.libguides.com/primarysources/sexuality>〉

• **The Society for the Psychology of Sexual Orientation and Gender Diversity (APA)**

〈<https://www.apadivisions.org/division-44/resources/websites>〉

• **Center for Disease Control and Prevention “Lesbian, Gay, Bisexual, and Transgender Health”**

〈<https://www.cdc.gov/lgbthealth/youth-resources.htm>〉

• **New York City’s Lesbian, Gay, Bisexual & Transgender Community Center**

〈<https://gaycenter.org/archives/>〉 など

以上